

平成 28 年 9 月 6 日  
リサイクル燃料貯蔵株式会社

## リサイクル燃料備蓄センターの現在の状況について

### 1. 新規制基準の適合審査の状況について

#### (1) 審査の状況について

本年 6 月に原子力規制委員会において審査方法の見直しが行われ、当社施設も公開での審査会合が行われることとなり、平成 28 年 8 月 23 日までに、「竜巻影響評価」「敷地周辺の地質・地質構造」「火山影響評価」について 3 回実施されました。今後は、「震源を特定せず策定する地震動評価」「基準地震動」「津波の影響評価」「地盤・斜面の安定性」の審査に取り組んでまいります。

ヒアリング審査は平成 28 年 8 月 23 日までに、118 回(施設関連 92 回、地震・津波関連 26 回)となっており、施設関連の主な審査は概ね終了しております。引き続き、審査結果を踏まえた内容に補正するための準備を進めるとともに、「設計及び工事の方法の変更許可申請書」及び「保安規定」の審査に取り組んでまいります。

#### (2) 現地調査の実施について

原子力規制委員会により平成 28 年 6 月 17 日に施設関連の現地調査が行われ、竜巻による飛来物の施設への影響を中心に確認されました。

また、平成 28 年 8 月 4～5 日には、敷地周辺断層や恐山の火山活動の監視状況が確認されました。敷地周辺断層の活動性評価については引き続きデータを拡充し説明を継続してまいります。

以 上